

## 使ってみよう「京の記憶アーカイブ」

### ～冬の京都編～

総合資料館で所蔵する古典籍は、当館 HP で一部デジタル画像を公開しています。

「貴重書データベース」「北山アーカイブ」「京の記憶ライブラリ」などのデータベースで画像をご覧いただきましたが、昨年末より OPAC の検索結果から画像を表示できるようになりました。

今回の資料紹介コーナーでは、江戸時代の京都案内記をピックアップし「冬の京都」の場面を紹介します。また、昨年 11 月公開の「京の記憶アーカイブ」で画像を表示する方法もご案内します。

江戸時代に刊行された版本が、翻刻本・影印本として復刻され、現代ではデジタル画像となりました。当館ではこれらを手にとりて見比べることができます。どうぞ、それぞれの魅力を楽しんでください。

平成 28 年

2月2日(火)

～29日(月)

※10日(水)

11日(木・祝)は休館です。

※2月後半「春の京都編」に  
場面替えします。

## デジタル画像を公開中の江戸時代の京都案内記(抜粋)

2016年1月現在

タイトル	出版年	内容紹介
きょう わらべ 京童	明暦4(1658)	京都案内記の先駆け 京童が京都の名所を案内するという設定
やましろめいしよき 山城名所記	万治1(1658)	約 300 の名所の由緒・縁起を紹介
やましろ し きものがたり 山城四季物語	延宝1(1673)	山城国の年中行事を四季毎に紹介したもの
て きさいきょうみやげ 出来齋京土産	延宝5(1677)	主人公出来齋が京の寺社、名所を巡り各地で狂歌を詠む
ようしゅう ふ し 雍州府志	貞享3(1686)	漢文体で書かれた山城国の地誌 地理、歴史、名所、くらしなど総合的に記述
きょうはぶたえりどめ 京羽二重織留	元禄2(1689)	『京羽二重』に収録しなかった事項を追加した増補版
ほりかわのみず 堀河之水	元禄7(1694)	著者の自宅、醒ヶ井通七条南鎌屋町付近の名所を案内 俳諧書の趣もある
ほうえいからくさいけんず 宝永花洛細見図	元禄 17(1704)	京の名所、風俗を図説 『都名所図会』(1780)のモデルとなった
みやこめいしよぐるま 都名所車	正徳4(1714)	洛中洛外の社寺、名所の紹介を記し、旅行者が回りやすいように配列したもの
だいらびな 内裏雛	[享保年間]	名所の解説と社寺の縁起を紹介している
ぎおんえさいき 祇園会細記	宝暦7(1757)	祇園祭を図説 山鉾を詳細に描写している
みやこめいしよず え 都名所図会	安永9(1780)	京の名所案内記の代表作 大変好評で、籠島により多くの続編が刊行された
えほんこのてがしわ 絵本此手 柏	天明6(1786)	東山、北山など各地域の鳥瞰図や京の代表的な祭礼の様子を絵で紹介
しゅういみやこめいしよず え 拾遺 都名所図会	天明7(1787)	好評であった前作『都名所図会』の秋里籠島による補遺版
きょう みず 京の水	寛政2(1790)	京の町の起こり、宮殿、社寺、和歌に登場する名所などを解説
みやこりんせんめいしよず え 都 林泉名勝図会	寛政 11(1799)	主に社寺の庭園(林泉)を解説するが、庭園以外の名所も紹介されている
らくようじゅうにしやれいげんき 洛陽十二社靈験記	文政 10(1827)頃	12 の社寺に祭られる神仏の縁起、功德を解説
ひがしやまめいしよず え 東山名勝図会	文久2(1862)	『都名所図会』風の案内記で風俗も詳細に描写 東山之部のみ刊行

<参考> 江戸時代に出版された京都に関する主な地誌・名所案内・買物案内等 『総合資料館だより』 2005.4.1 No.143

京都府立総合資料館  
京の記憶アーカイブ

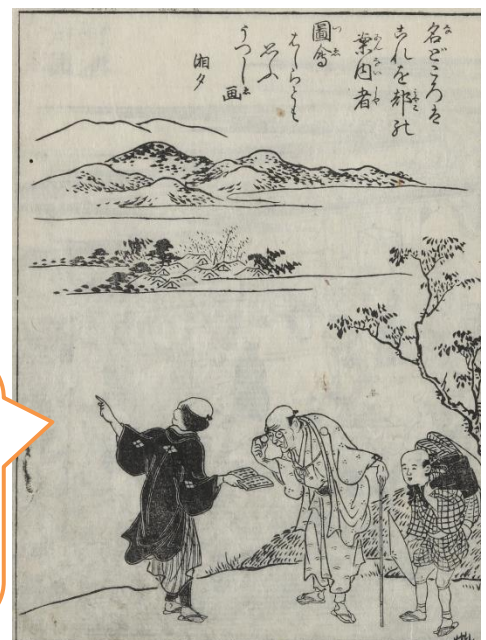
図書・雑誌

京童 6巻

電子ブックを表示

図書・雑誌のタブから当館の蔵書検索 OPAC に移ります。タイトルを入力して検索ボタンをクリックしてください。

検索結果の電子ブックを表示ボタンをクリックすると画像を見ることができます。



『拾遺都名所図会』 卷之二より